

科目名	自動車検査実習							年度	2025		
英語科目名	Automotive examination exercises							学期	前期		
学科・学年	自動車整備科 2年次			必/選	必	時間数	56	単位数	1	種別※	実習+実技
担当教員	坪裕光、和田浩、村木亮治、馬場俊介、丸岡慎、非常勤講師			教員の実務経験		有	実務経験の職種		一級自動車整備士、自動車整備士		
【科目の目的】 実習車両を使用して、自動車検査作業を理解する。											
【科目の概要】 実習車両を使用して、自動車検査作業について学びます。											
【到達目標】 自動車の検査関係の基礎知識・点検整備を身につけ、自動車の検査・法令関係の基礎知識・検査作業を学び、自動車の各部装置の点検整備を正確に行えるようになること、検査・点検整備を通じて測定の正しい方法や、検査機器の使い方を身につけると、実習を通じてチームワークを学び協調性を身につけること、4Sの意味を理解し作業環境を整え、安全で正確な点検整備作業が出来るようになることを目標とする。											
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い、勝手な作業を行わないこと。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。また出席確認時に遅刻の場合4時間の欠席となる。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力						
到達目標 A	安全作業について積極的に学び、発展的な解釈ができる	安全作業について積極的に学び、理解することができる	安全作業について学び、理解することができる	安全作業について理解できない	安全作業について理解する姿勢がない						
到達目標 B	自動車検査機器について積極的に学び、発展的な解釈ができる	自動車検査機器について積極的に学び、理解することができる	自動車検査機器について学び、理解することができる	自動車検査機器について理解できない	自動車検査機器について理解する姿勢がない						
到達目標 C	自動車検査機器取扱作業について積極的に学び、発展的な解釈ができる	自動車検査機器取扱作業について積極的に学び、理解することができる	自動車検査機器取扱作業について学び、理解することができる	自動車検査機器取扱作業について理解できない	自動車検査機器取扱作業について理解する姿勢がない						
到達目標 D	自動車法定点検作業について積極的に学び、発展的な解釈ができる	自動車法定点検作業について積極的に学び、理解することができる	自動車法定点検作業について学び、理解することができる	自動車法定点検作業について理解できない	自動車法定点検作業について理解する姿勢がない						
【教科書】 適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】 試験を総合的に評価（100%）											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		自動車検査実習			年度	2025
英語表記		Automotive examination exercises			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	日常点検	日常点検の項目を理解し一人で点検出来るようになる	1 日常点検方法	日常点検方法を理解している	2	
			2 点検項目	日常点検の点検項目を理解している		
			3 良否判定	点検項目の良否判定方法を理解している		
2	12ヶ月点検	12か月点検の項目を理解し一人で点検出来るようになる	1 安全作業	12か月点検時の安全作業を理解している	2	
			2 点検項目	12か月点検の点検項目を理解している		
			3 良否判定	点検項目の良否判定方法を理解している		
3	24ヶ月点検①	24ヶ月点検の項目を理解し一人で点検出来るようになる	1 安全作業	24か月点検時の安全作業を理解している	2	
			2 点検項目	24か月点検の点検項目を理解している		
			3 良否判定	点検項目の良否判定方法を理解している		
4	24ヶ月点検②	24ヶ月点検の項目を理解し一人で検査することが出来るようになる	1 略式記号	略式記号の正しい使用方法を理解している	2	
			2 記録簿の記入	特定整備記録簿の記入方法を理解している		
			3 お客様説明	記録簿を用いてお客様に点検結果を説明できる		
5	検査業務①	自動車構造を理解し検査の必要性を理解することが出来るようになる	1 安全作業	検査時の安全作業を理解することができる	2	
			2 検査項目	検査項目を理解することができる		
			3 検査基準	検査基準を理解することができる		
6	検査業務②	自動車構造を理解し検査を行うことが出来るようになる	1 構造理解	検査箇所の構造を理解することができる	2	
			2 同一性の確認	同一性の確認方法を理解することができる		
			3 サイドスリップ	サイドスリップの測定方法を理解することができる		
7	検査業務③	自動車構造を理解し検査・調整することが出来るようになる	1 制動力の計算	制動力の計算方法を理解することができる	2	
			2 ヘッドライトテスト	ヘッドライトテストの使用方法を理解することができる		
			3 検査良否判定	各検査の良否判定をすることができる		
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等